土地改良事業計画概要書

第１章　目的

*施行しようとする工事の目的と関係地積につき、なるべく具体的に記載すること。*

第２章　地域の所在及び現況

*地域の所在並びに地形、土質及び土壌、気象、水利状況、営農状況、地域環境の概況等につき記載すること。受益地域以外に工事実施の対象となる土地があるときは、その状況をも記載すること。*

第３章　基本計画

*計画の内容（一般計画、環境配慮等）を要約して説明することとし、地域を数区に区分して施行する場合にはその旨及び理由を記載すること。この場合第５章から第７章までの各章については各工区ごとに区分して記載すること。*

第４章　工事又は管理の要領

*１．工事又は管理の内容を要約して説明すること。*

*２．「指定工事」がある場合には、指定工事と指定工事以外の工事を区分して記載
する。*

第５章　換地計画の要領

*換地を伴う事業にあっては、その要領を簡潔に記載すること。*

第６章　費用の概算

*総額のみを記載すること。ただし、「指定工事」がある場合には指定工事と指定工事
以外の工事を区別して記載する。*

第７章　効用

*事業施行によって生ずる農業生産向上効果、農業経営向上効果、生産基盤保全効果、
被害軽減効果、生活環境整備効果、地域資産保全・向上効果、景観保全効果、保健休養
機能向上効果等について記載すること。*

第８章　他の事業との関係

*他の事業又は他地区との競合関係を記述する。すなわち治山、治水、運輸、発電、工業用水、上水道等又は他地区との利益関係の改変を必要とする場合はその理由、交渉の経過又はその見通し等を記載する。*

第９章　計画概要図

*１．見取図又は５万分の１（ないし２万５千分の１）地形図に記入すること。*

*２．「指定工事」がある場合には、その工種について明示すること。*

添付書類

*以上各章を補足的に説明する場合は添付書類とすること*